

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員
斉藤くに子
区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議団 <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/> / くに子ブログ <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2020年9月20日 No.1234号

区役所直通 3802-4627
fax 3806-9246

★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時～

9月28日(月)

★荒川区荒川7-37-1(コバパス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134

★生活困窮は随時随時対応します。ご連絡ください。

★弁護士事務所の予約を取りますのでご連絡ください。



コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しく願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

ながらスマホ防止条例制定は まずは広く意見を聞くべき

自民党・公明党から「荒川区スマートフォン等の使用による安全を阻害する行為の防止に関する条例」が提出され、9月14日の福祉区民委員会で審査が行われました。

日本共産党は「罰則規定はないものの、ながらスマホは行ってはならないと区民等の行動を規制する条例制定にあたっては区民へ周知し意見をまず聞くべきであり、今回結論を出すのではなく継続審議とすべきである」と提案しましたが、残念ながら受け入れられず、日本共産党は現時点で賛成はしませんでした。

～条例審議での提案者答弁から～

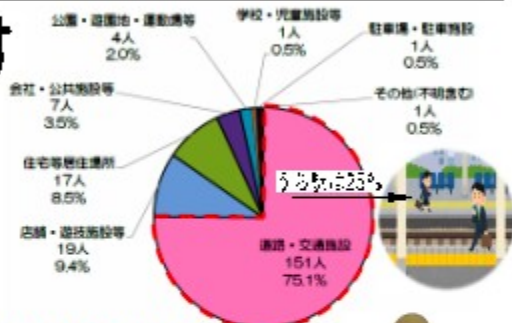
地図アプリなどの画面を見ながら・メール、ライン、ネット、通話準備などの操作をしながらは●
時間をチャットと見る・通話しながら・通行の邪魔にならない所で立ち止まって確認などは●

★道路交通法では注視は何秒という規定はない。現場の警察官に任せている。

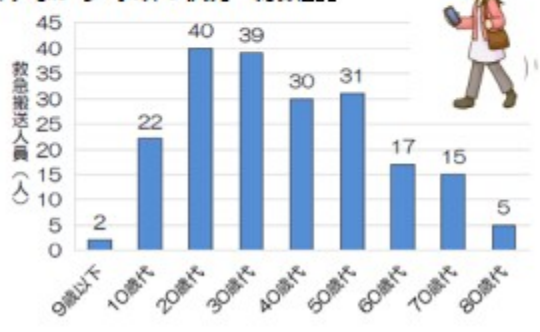
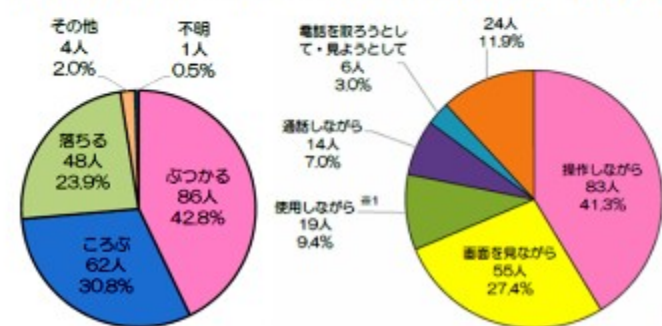
★紙の地図を見ながらも出来たら控えて頂きたい ★特別の事情(障害者が情報ツールとして使う・緊急性を要する場合などは対象外) ★駅構内は鉄道事業者の責任で条例範囲外 ★イヤホンで音楽を聴きながらは条例の対象外 ★外国人へは様々なツールを使って周知 ★放置自転車啓発指導員や青パトなどで注意する体制や警察との協力をすすめる

ながらスマホをなくす取り組みは大事です

重大事故も起きています。危険なながらスマホをなくさなければ、スマホ等の使用のルールをみんなが守り安全な街にしたいというのは共通する思いです。納得して自覚的に取り組めるよう知恵を出し合いたいと思います。



東京消防庁管内2014年～2018年までの“歩きながら”“自転車に乗りながら”事故の状況 総数201



住民票や印鑑証明の交付 コンビニなら200円郵送は400円

区役所戸籍住民課・区民事務所・ムーブ町屋・巣鴨信用金庫西日暮里支店の7カ所に設置してある自動交付機を廃止(2022年4月1日:生産終了、運営業者撤退)に伴って、マイナンバーカードでのコンビニ交付サービスの普及を図るためとして、2021年4月1日から、コンビニ交付での手数料は300円を200円に引き下げ、また合わせて郵送での申請は400円に引き上げることが提案されました。



2021年12月で交付終了

発行場所や方法によって手数料に差をつけることは区民サービスの公平性から見て納得できないと思います。

「マイナンバーカードが1万枚増える見込み」自動交付機廃止の代替えのためと言いますが、「コンビニなら安くなります。便利です」と進まないマイナンバーカードの発行(9月1日現在43,745枚20.15%)の申請を増やす誘導策の一つになっていないでしょうか。

区はマイナンバーカードが1万枚増え、コンビニ交付(2019年度9020枚)が6万枚に飛躍的に増えるの見込んでいます。

2019年度住民票・印鑑証明書の発行枚数は17万7千枚です。区民一人が1年間で1回あるかないかです。個人情報の点で心配のあるマイナンバーカードを促進するのは如何なものでしょうか。

自動交付機8億5千万円・コンビニ交付に1億4千万円・マイナンバーに8億1千万円を支出しています。

国・自治体の情報システム関係の受注はNTT・富士通・日立など上位5社で4分の3を占めていると言われています。

これまでにかかった経費 (千円)	
自動交付機(1992年9月～2019年度)利用開始1992年9月	
運営費(回線使用料・保守・機械警備費)	669,398
開発費	199,478
支出済額合計	867,876
コンビニ交付(2010年度～2019年度)利用開始2011年4月	
システム改修・コンビニ交付システム構築	24,160
保守等運用費	27,700
地方公共団体情報システム機構(J-LIS) 運用手数料	47,447
店舗拡大・旧氏併記対応等	26,996
システムバージョンアップ	20,520
支出済額合計	146,823
マイナンバー(2015年度～2019年度)利用開始2016年2月	
非常勤報酬費	73,423
委託料	367,254
労働者派遣	161,576
セントラルビル賃借料等	36,675
地方公共団体情報システム機構(J-LIS) 運用手数料	153,726
消耗品・総合端末増設・什器等	23,172
支出済額合計	815,826

三河島北地区再開発 2026年竣工を目指す

地区面積 1.5ha
敷地面積 9,880㎡
延床面積 89,600㎡
地上43階(160m)地下1階
総事業費 約400~430億円
(補助金 約128億円)



9月15日の建設環境委員会に三河島北地区再開発事業について報告がありました。地権者84名(地主61・借地23)中71名(4月1日現在)が準備組合に加入し機運が高まっているとして、今年度中に都市計画決定を行い、2023年度に着工、2026年竣工を目指す考えを示し、改めて施設概要も出されました。

コンサルタント「佐藤総合計画」ディベロッパーとして「三井不動産・野村不動産・清水建設・三菱地所」が参画

耐震の関係で福祉作業所などが入っていた旧真土小学校校舎は空いたままでしたが解体して「真土小思い出広場」として2018年12月から開放されています。

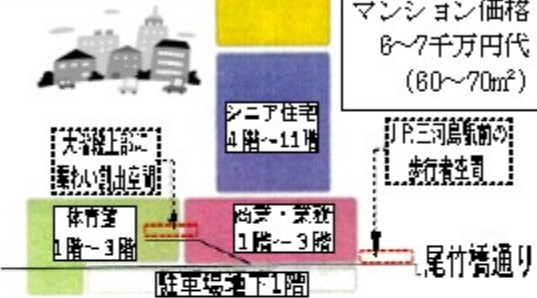
ひろばの少ない荒川区としては、「真土小思い出ひろば」は良い空間ですが、

この場所も含めての再開発区域です。34階120mの南地区再開発ビルの前に43階160mのビルが建つこととなります。二つの高層ビルで三河島駅などの風害は大丈夫でしょうか。商業床や業務床はどこが入ってくるのでしょうか。みなさん如何ですか？



住宅760戸(シニア150戸程度)
駐車300台
駐輪場1700台
バイク40台
体育館3300㎡
商業業務用
10,000㎡

マンション価格
8~7千万円代
(60~70㎡)



真土小の床権利分(13億円)+7億円=20億円で体育館を建設。公式フットサルが出来る体育館で観客席300席とか。



コロナ対策としても 収入減少の子育て世代の支援を

明石市独自 5つの「無料化」

- ① 学校給食 中学生完全無料
- ② 保育料 第2子以降完全無料
- ③ 医療費 中学校まで完全無料
- ④ 遊び場 親子とも利用料無料
- ⑤ おむつ 満1歳まで無料(宅配も)



明石市は人口30万人・一般会計予算規模1000億円です。

荒川区が人口21万で予算規模は同額です。明石市は今年4月から中学校給食を無料にしています。

収入減となり、子育て世代の家計が厳しくなっています。中学校給食無料化をすれば、年間5万円以上の負担軽減になります。

また0歳の子どもの1か月に1回約3千円程度のおむつなど育児関連用品を無償で配布。育児経験のある女性ドライバーが宅配し、育児の不安や悩みも聴取し育児支援も行います。荒川

世田谷区9月本会議に補正予算提案

暮らしの大変な世帯の子どもの生活を応援

(1) 主食の応援

ひとり親世帯臨時特別給付金受給世帯及び高校生世代の子どものいる二人親の生活保護受給世帯、住民税非課税世帯にお米10k(交流自治体の川場村、十日町市から買い取る)4,500世帯(見込)

(2) 高校生世代の子どもへの生活応援

高校生世代の子どものいる住民税非課税世帯に子ども一人につき、区内共通商品券3万円 950人(見込)

区でもコロナ禍の緊急対策として検討して欲しいと思います。

また世田谷区も子ども応援を補正予算で組みました。

荒川区で実施したのは1万円のクオカードでした。さらなる支援を求めています。

荒川区コロナ感染者は9月13日335名に

院内感染関連	28	18.4%
施設内感染関連	25	16.4%
家族関連	44	28.9%
会社関連	25	16.4%
友人関連	25	16.4%
接待を伴う飲食店等関連	5	3.3%
計	152	100.0%

区役所職員や学校長も、さらに介護施設や児童の感染も確認されている。

9月9日時点322名中、感染経路がわかっているのは152名、家族感染が3割近くになっています。心配な人が低料金で検査が受けられるようにしてほしい。長崎県では希望すれば900円で検査が受けられるとか...



西川区長 11月区長選挙に出馬表明

任期満了に伴う区長選挙 11月8日投票、9日開票・現職の西川太一郎区長(78才)5選目を目指す。

9月14日本会議で自民党・公明党両区議団が代表質問で、西川区長の再出馬を求めた。これに対する答弁で西川区長は「大変厳しい中での区政運営だが、さらなる『幸福実感都市あらかわ』の実現に向けて引き続き区長として職務に邁進させていただき決心をしたと」出馬を表明。